

令和7年10月30日
中央エフエム株式会社

令和7年度 第1回 放送番組審議委員会

1. 開催場所 本社スタジオ
2. 開催日時 令和7年10月30日(木)16:30~18:00
3. 出席者
(審議委員) 今給黎 辰郎委員長、高田 修委員、堀内 美佳委員、
近藤 紀代子委員、齊藤 大地委員
委員総数5名のうち出席委員数2名(うち1名はオンライン)
* 欠席者: 高田 修委員、齊藤 大地委員、堀内委員(事前にコメントご提出済)
(中央エフエム出席者)
代表取締役社長 岩寄いづみ／中田永一

委員会次第

1. 開催のご挨拶(中央エフエム 岩寄より)
2. 委員のご紹介・ご挨拶
3. 審議: 審議番組名: 銀ぱちHook Up Bee to You!
(第15回／2025年6月25日OA分／毎月最終週 水曜日20:30-21:00)
4. 番組概要
銀座ミツバチプロジェクト(通称、銀ぱち)は銀座三丁目のビルの屋上でミツバチを飼い始めて20年の団体で、
最近では「都市から環境をデザインする」を目標とし様々な活動を行っています。
2024年からスタートした番組で、銀ぱちの副理事長の田中淳夫さんをナビゲーターとして、毎月様々なゲストとあれやこれや語っていただく番組です。
2025年は「銀座」という町にフォーカスし、第15回は認定NPO法人キープ・スマイリングの理事長光原ゆき様をお招きし、ご自身の団体の活動内容についてお話いただきました。

5.総括

番組は2年目に入り、銀座の街で活動をしている方をゲストにお呼びしてお送りしているが弊局のある中央区で継続的に心温まる活動が続けている人々についてラジオを通して伝えることが出来、その活動を始めた背景を知ることができたのはマスメディアではなく、地域密着型コミュニティ・ラジオならではの思う。

インタビューが最終目的ではなく、リスナーに広く認知してもらうことで「気づき」が生まれ、こうした活動への理解や参画も高まると考える。今後も番組を通して積極的に発信し、中央区の環境保全に寄与していくことを目指す。

<番組審議内容・各委員からの講評>

【今給黎委員長】

- ・コミュニティで頑張っている人にフォーカスすることは希望が見える
- ・身の回りのお困りごとに対して1歩踏み出したことが大事
- ・「地域」で始まったことが全国に広がったこと、そして
地域経済が潤っていく役割の一端を担うのもコミュニティ・エフエムの役割といえる
- ・都市部でもこうした活動の重要性に気づき始めている人がおり「活性化」が大事！つながろう！のきっかけになっている番組

【近藤委員】

- ・街中での知らないことは沢山あり、キーマンが分かればもっと早く、広くつながっていけるはず。
- ・活動者は以前リクルートにいたからこそ、効果的なネットワークづくりができたのかもしれない。
- ・医療もAI化が進み、関係各所との相互コミュニケーションの取り方が変わってしまうのかと思うと心配になる。
- ・スマホ中心の社会になり、人同士の血の通った会話がなくなっていくことを危惧している。

【斎藤委員】(書面にて)

- ・ナビゲーターのJUMIさんの声が安定したトーンで聞きやすく落ち着いた番組でとても良い。
- ・キープスマイリングさんのお取り組みはじめ、組織に携わる方々にフォーカスをあて分かりやすく説明されていた。
- ・ゲストの方に寄り添った内容。拝聴している方々はクラファンで応援したいと思う気持ちになるかと存じます。

【堀内委員】(書面にて)

- ・ただただ聞き終わった後、光原さんのお話をもっともっと聞きたかったな—と思いました。
- ・お話もお上手で(さすが講演会で話慣れている?)分かりやすく聴きやすいお話でした。
- ・区内の聖路加やがんセンターなどでも活動されているのか知りたいです。

以上